2025 年 10 月 14 日
グリッドスカイウェイ有限責任事業組合
Intent Exchange 株式会社
KDDI スマートドローン株式会社
株式会社トラジェクトリー
株式会社日立製作所
株式会社 NTT データ
日本電気株式会社
宇宙サービスイノベーションラボ事業協同組合

NEDO「デジタルライフライン整備事業/ドローン航路の開発」に採択

ドローン航路の全国・世界展開を目指す

グリッドスカイウェイ有限責任事業組合、Intent Exchange 株式会社、KDDI スマートドローン株式会社、株式会社トラジェクトリー、国立大学法人 東京大学、株式会社日立製作所、株式会社 NTT データ、日本電気株式会社、宇宙サービスイノベーションラボ事業協同組合の9者は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が実施する「デジタルライフライン整備事業/ドローン航路の開発」(以下、本事業)に対し提案を行い、この度実施予定先として採択されました。

本事業は、2024 年度に実施された「産業 DX のためのデジタルインフラ整備事業/デジタルライフラインの 先行実装に資する基盤に関する研究開発*1」の成果の活用/継承を踏まえた事業であり、人口減少や人手不足、激 甚化する災害といった社会課題への対応を目的に、現実世界のデジタル化による「デジタルライフライン」の構 築を早期に目指すものです。

具体的には、2024 年度には、先行地域である浜松市天竜川上空に約 180 kmと秩父エリアの送電設備上空に、約 150kmのドローン航路が整備されました。今後の全国および世界への展開を目指し、今回、本事業で「複数事業者の相互乗り入れ等の実現を目指したドローン航路システムの改修・高度化」、「エアモビリティデータスペース群の確立(ウラノス・エコシステム*2連携)」、「仕様・規格への適合性認証制度等運用および、国際標準化/海外展開に向けた戦略検討」、「航路の相互乗り入れ実証や国際標準化活動」など、多岐にわたる取り組みを実施します。

*1「産業 DX のためのデジタルインフラ整備事業/デジタルライフラインの先行実装に資する基盤に関する研究開発」に係る実施体制の決定について | 公募 | NEDO

*2「ウラノス・エコシステム」経済産業省 Web サイト

【概要】

実施期間	2025年9月~2026年3月末(予定)
アウトプット	1.商用水準に耐えうるドローン航路相互乗入の方法が確立され、河川上空および送電線上
目標	空のドローン航路で直通運航、ドローン航路のエアモビリティデータスペース実装の実
	施
	2.制度導入に耐えうるドローン航路登録の適合性評価スキーム、プロセスの確立および
	PoC の実施
	3.送電線上空のドローン航路の物流用途運航の要件が確立し、実運航の実施
	4.ドローン航路を活用した物流運航の映像データを用いた河川巡視・点検の効率化・高度
	化の実現

【事業イメージ】

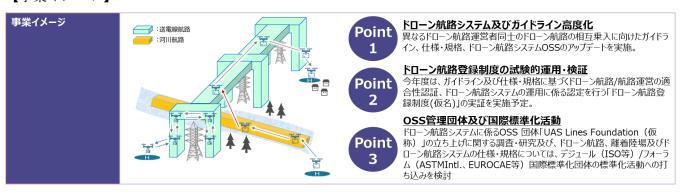


図1. 事業イメージ (NEDO 採択結果公表資料より/https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_101888.html)

【本件に関するお問い合わせ先】

お問い合わせ先 グリッドスカイウェイ有限責任事業組合

E-mail: support@gridskyway.com

Intent Exchange 株式会社

E-mail: info@intent-exchange.com

KDDI スマートドローン株式会社

E-mail: smartdrone-marketing@kddi.com

株式会社トラジェクトリー E-mail:info@trajectory.jp

株式会社日立製作所

公共ITソリューション お問い合わせフォーム

https://www.hitachi.co.jp/Div/jkk/inquiry/inquiry.html

株式会社 NTT データ

E-mail: info@airpalette.net

日本電気株式会社

E-mail: air-mobility@ciu.jp.nec.com

宇宙サービスイノベーションラボ事業協同組合

E-mail: event@ssil.jp